

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
I T	2 単位 ビジネスとIT	IT データ分析入門	花田 経子	1・2 年次	春・秋

授業のキーワード	データ分析、統計学入門、Excel の活用
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	表計算ソフト(Microsoft Excel)の効果的な活用方法として、簡単な統計手法を習得し、ビジネスデータの分析を実施する。統計学の理論的な概念を習得すると同時に、実務で即活用できるようにコンピュータ実習をしながら習得するのが目的である。
履修のアドバイス・ 前提科目等	【履修における前提条件】 『PC パス②』を持っている学生。 【アドバイス】 社会科学系大学への編入・IT 系企業への就職を希望する学生は受講が望ましい。ビジネスグループの経営グループの科目を理解するのにも役立ちます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	コンピュータの操作手法、講義運営・評価、分析とは何か	第 9 講	相関と回帰分析(2)	相関係数(続き)、相関の検定、回帰分析
第 2 講	データの分類と性質	データの区分、数量データ・カテゴリデータ、Excel 演習	第 10 講	時系列データの予測(1)	時系列データの扱い方、移動平均
第 3 講	統計の基本(1)	Excel アドインの使い方、統計データの基本操作、並び替え、順位、百分位数	第 11 講	時系列データの予測(2)	移動平均(2)
第 4 講	統計の基本(2)	INDEX 関数、絶対参照・相対参照、分布、ヒストグラムの意味と作成	第 12 講	アンケートの集計と分析(1)	アンケートデータの特徴、ピボットテーブルを活用した集計
第 5 講	統計の基本(3)	ヒストグラム(続き)、累積度数分布、パレート図と ABC 分析、平均・メジアン・モード・標本数	第 13 講	アンケートの集計と分析(2)	アンケートの相関・回帰分析・重回帰分析・数量化理論 I 類の応用
第 6 講	正規分布と偏差値(1)	基本統計量(続き)、正規分布、標準偏差	第 14 講	総合演習	最終課題作成のための演習
第 7 講	正規分布と偏差値(2)	尖度と歪度、標準正規分布、偏差値算定	第 15 講	最終課題	レポートの作成と発表
第 8 講	相関と回帰分析(1)	共分散、散布図、相関係数	評 価 方 法		(1)平常点 (出席含む) : 30% (2)中間課題(2回) : 20% (3)最終レポート : 50%
備 考 (関連する資格・試験等)	☆講義の際の持ち物 : USB メモリかフロッピーディスク。 ☆担当者メッセージ : 特に目指す資格試験はないが、アンケート分析などはビジネス現場ですぐに役立ち、また Excel の活用能力を向上させることが可能であるため、就職を検討している学生にも有益である。				
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
『Excel でかんたん統計分析』, 上田太郎監修, オーム社			『マンガでわかる統計学』, 高橋信著, オーム社 (見た目は子どもっぽい書籍だが、統計学を理解するのに役立つためお勧めする)		